

- 問1 1980年代後半から続いた株価や地価の異常な上昇が終わり、1990年代初頭にこれらが急落したことで始まった景気の低迷を何と呼びますか。
(2018年 愛知県公立入試 類似)
1. 高度経済成長の終焉 2. バブル経済の崩壊 3. プラザ合意の影響 4. 石油危機の発生
- 問2 第二次世界大戦後、世界はアメリカを中心とする陣営とソ連を中心とする陣営に分かれて対立してきましたが、1989年のマルタ会談が歴史上持っている意義や背景について述べたものとして、適切なものはどれですか。
(2023年 福井県公立入試 類似)
1. 日本の主権回復と国際社会への復帰を認めるための前提条件を整えた 2. 核兵器の完全廃絶を合意し、国際連盟に代わる新たな平和維持組織の発足を決定した 3. 冷戦の開始を宣言し、鉄のカーテンと呼ばれる分断を固定化させる契機となった 4. 東欧での民主化運動の広がりを受け、米ソが対立から協調へと舵を切ったことを象徴している
- 問3 1990年から1992年にかけての国際連合加盟国数の推移を見ると、短期間に加盟国が急増しています。この背景として最も適切な歴史的事象はどれですか。
(2022年 山口県公立入試 類似)
1. アフリカの年と呼ばれた時期に、多くの植民地が独立を果たしたこと 2. ロシア革命が起こり、ソビエト社会主義共和国連邦が樹立されたこと 3. ドイツの統一に伴い、東西に分かれていた国家が一つにまとまったこと 4. ソ連の解体により、多くの共和国が独立して主権を認められたこと
- 問4 日本の近代から現代にかけての生活文化の変遷について述べた以下の4つの出来事について、年代の古い順に正しく並べたものを、あとの中から一つ選びなさい。 1：太陽暦の採用や牛鍋を食べる習慣など、西洋の文化を取り入れる文明開化が進んだ。
2：ラジオ放送の開始やデパートの隆盛など、大正から昭和初期にかけて都市文化が発展した。
3：戦争の影響による物資不足のため、生活必需品に対して配給制が実施された。
4：高度経済成長期を迎え、テレビや冷蔵庫などの家電製品が一般家庭に広く普及した。
(2020年 和歌山県公立入試 類似)
1. 4 → 3 → 2 → 1 2. 1 → 3 → 2 → 4 3. 2 → 1 → 3 → 4 4. 1 → 2 → 3 → 4
- 問5 江戸時代、幕府がキリスト教の禁止を徹底し、さらに貿易の利益を独占するために、「日本人の海外への渡航」や「海外に住む日本人の帰国」を禁止した一連の法令を何というか。
(2024年 北海道公立入試 類似)
1. 外交忌避令 2. 鎖国令 3. 異国船打払令 4. 武家諸法度
- 問6 日本の生活文化の変遷を説明した資料において、1950年代半ばから1970年代前半にかけて、人々の生活を大きく変えた要因として最も適切な説明を一つ選びなさい。
(2020年 和歌山県公立入試 類似)
1. 戦時体制の強化により、物資の自由な売買が制限され配給制が一般的になった。 2. 文明開化の影響により、太陽暦が採用され一日の時間の使い方が変化した。 3. 大衆文化が発展し、初めてのラジオ放送が行われニュースが即座に伝わるようになった。 4. 高度経済成長によって、テレビや冷蔵庫などの家電製品が急速に普及した。
- 問7 冷戦終結に関連する一連の出来事をまとめた記録において、1989年の東欧民主化や冷戦終結宣言のあと、1990年に実現した、分断されていた国家が再び一つになった出来事はどれですか。
(2023年 奈良県公立入試 類似)
1. ドイツの統一 2. ソビエト連邦の解体 3. ベルリンの壁の建設 4. キューバ危機の発生
- 問8 1955年から1993年まで続いた「55年体制」に関する説明として、当時の政党の状況や議会の仕組みに触れたものとして正しいものはどれか。
(2021年 京都府公立入試 類似)
1. 自由民主党が野党第一党として、政権を担う日本社会党の政策を厳しく追及し、衆議院での主導権を争い続けた。 2. 1945年の日本国憲法公布とともに始まり、自由民主党と日本社会党が数年ごとに交代で政権を担当する平和的な制度であった。 3. 政権与党である自由民主党と、最大野党である日本社会党が、衆議院を中心に政見を戦わせる二大政党に近い政治体制であった。 4. 1989年の消費税導入や2004年の紙幣デザイン変更など、自由民主党が常に参議院の全議席を独占して決定する体制であった。
- 問9 日本の歴史区分において、奈良・平安時代の「古代」に対して、戦後の第五福竜丸事件などを含む「現代」という区分が用いられます。この「現代」が始まる時期の説明として、最も適切なものはどれですか。
(2020年 北海道公立入試 類似)
1. 江戸幕府が減じて新しい政治が始まったあと 2. 明治維新によって近代化が進んだあと 3. 鎌倉幕府が成立して武士の時代になったあと 4. 第二次世界大戦が終わったあと
- 問10 1992年に制定された法律に基づき、日本はカンボジアを皮切りに、モザンビーク、東ティモール、ハイチなど、世界各地の紛争地域に自衛隊を派遣してきました。これらの地域において、国際連合の枠組みの中で停戦監視や選挙の管理、道路の修復といった活動を通じて国際社会の平和に貢献する仕組みを何と呼びますか。
(2022年 福島県公立入試 類似)
1. PKO（国連平和維持活動） 2. ODA（政府開発援助）による経済協力 3. NGO（非政府組織）による人道支援 4. UNESCO（国連教育科学文化機関）による文化協力
- 問11 1990年度から2010年度までの日本の経済成長の推移において、2008年以降に実質国内総生産の対前年度比がマイナス6パーセント近くまで急落した要因となった出来事の名称として適切なものはどれですか。
(2018年 愛知県公立入試 類似)
1. 世界金融危機 2. アジア通貨危機 3. バブル経済の崩壊 4. 石油危機（オイル・ショック）
- 問12 1940年代後半から始まった、アメリカを中心とする資本主義陣営とソ連を中心とする社会主義陣営の対立である「冷戦」について述べた次の文のうち、1980年代末の動向として正しいものはどれですか。
(2015年 佐賀県公立入試 類似)
1. 1989年にベルリンの壁が崩壊し、これを象徴として冷戦は終結に向かった。 2. 1989年にベルリンの壁が築かれ、これによって冷戦が始まった。 3. 1989年にベトナム戦争が勃発し、冷戦がさらに激化した。 4. 1989年にソ連によるアフガニスタン侵攻が始まり、冷戦が再燃した。
- 問13 岩手県の明治期から現代にかけての人口推移を説明した文として、適切なものはどれですか。
(2024年 岩手県公立入試 類似)
1. 1950年代には戦後の混乱で人口が一時的に100万人を下回ったが、その後の高度経済成長期に140万人を突破した。 2. 1900年から1940年にかけての期間で人口は2倍以上に増加し、21世紀初頭においても140万人以上の水準を維持し続けている。 3. 1950年代に人口増加によって140万人を超えたが、21世紀に入ると2000年から2010年にかけて5万人以上の人口減少が見られた。 4. 1880年から2010年代に至るまで、岩手県の人口が80万人を上回ったことはなく、一貫して緩やかな減少傾向にある。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 バブル経済の崩壊	1980年代後半の日本では、投機目的の資金流入により地価や株価が実力以上に上昇する「バブル経済」が発生しました。しかし、1990年代に入ると金融政策の変化などをきっかけにこれらが急落し、日本経済は「失われた10年」とも呼ばれる長期の不況に突入しました。
問2	答え 4 東欧での民主化運動の広がりを受け、米ソが対立から協調へと舵を切ったことを象徴している	1980年代後半、ソ連のゴルバチョフが進めた改革（ペレストロイカ）や、ベルリンの壁崩壊に象徴される東欧の民主化によって、社会主義陣営の体制が揺らぎました。これを受けて米ソ両首脳は、もはや対立を続ける必要がないことを確認し、平和的な共存を目指す姿勢を鮮明にしました。これが冷戦終結の背景にある大きな理由です。冷戦の開始や日本の主権回復は、1940年代から50年代にかけての別の出来事です。
問3	答え 4 ソ連の解体により、多くの共和国が独立して主権を認められたこと	冷戦の終結を象徴するベルリンの壁崩壊を経て、1991年にソビエト社会主義共和国連邦（ソ連）が解体されました。これにより、ウクライナや中央アジアの諸国など、それまでソ連の構成員であった多くの共和国が独立国家となり、それぞれが国際連合に加盟したため、1990年代初頭に加盟国数が劇的に増加しました。
問4	答え 4 1 → 2 → 3 → 4	明治初期には文明開化が起こり、1873年から太陽暦が採用されました。その後、大正から昭和初期（1920年代）にかけてラジオ放送の開始やデパートの登場といった都市文化が花開きました。1940年代の戦時には物資統制のための配給制が導入され、戦後の1950年代後半から70年代にかけての高度経済成長期には、三種の神器と呼ばれた家電製品が普及しました。これらの歴史的背景を時系列で捉えることが重要です。
問5	答え 2 鎖国令	徳川家光の時代に、ポルトガル船の来航禁止などとともに完成された政策です。これにより、長崎の出島など特定の窓口を通じた管理貿易の体制へと移行しました。
問6	答え 4 高度経済成長によって、テレビや冷蔵庫などの家電製品が急速に普及した。	1950年代半ばから1970年代初頭にかけての日本は高度経済成長期と呼ばれ、国民の所得が増加しました。この時期には「三種の神器」（白黒テレビ、洗濯機、冷蔵庫）や、その後の「3C」（カラーテレビ、クーラー、カー）といった家電製品が一般家庭に普及し、家事の負担軽減や娯楽の多様化など、生活様式に劇的な変化をもたらしました。
問7	答え 1 ドイツの統一	1989年11月に東西冷戦の象徴であった「ベルリンの壁」が崩壊したことを受け、翌1990年には資本主義体制の西ドイツが社会主義体制の東ドイツを吸収する形でドイツ統一が果たされました。これはヨーロッパにおける冷戦構造が消滅したことを象徴する出来事です。
問8	答え 3 政権与党である自由民主党と、最大野党である日本社会党が、衆議院を中心に政見を戦わせる二大政党に近い政治体制であった。	55年体制は、1955年の保守合同（自由民主党の結成）と社会党再統一によって成立した体制です。自由民主党が常に政権を担当し、日本社会党がその3分の2程度の議席を維持して憲法改正などに反対する最大野党として存在し続けるという、衆議院を主戦場とした対立構造が長く続きました。1945年から始まったわけではなく、また二大政党制の形をとりつつも実際には自民党が政権を独占し続けた点が特徴です。
問9	答え 4 第二次世界大戦が終わったあと	日本の歴史区分では、明治維新から第二次世界大戦の終結までを「近代」、それ以降の戦後から現在までを「現代」として区別するのが一般的です。第五福竜丸事件は、戦後の冷戦下における核実験に関連して発生した現代史の出来事です。
問10	答え 1 PKO（国連平和維持活動）	1990年の湾岸戦争をきっかけに、日本が国際社会でどのような役割を果たすべきかが議論され、1992年に「国際平和協力法（PKO協力法）」が制定されました。これにより、国際連合（国連）の要請に基づき、紛争地域での停戦監視や復興支援を行うために自衛隊を海外へ派遣することが可能になりました。カンボジアは、この法律に基づいて自衛隊が派遣された最初の事例の一つです。
問11	答え 1 世界金融危機	アメリカのリーマン・ブラザーズの破綻をきっかけとする「世界金融危機」は、2008年から2009年にかけて日本の経済に極めて深刻な影響を及ぼしました。統計上でも、この時期に実質国内総生産（実質GDP）が前年度に比べて著しく減少していることが確認できます。他の選択肢である石油危機は1970年代、バブル経済の崩壊は1990年代初頭、アジア通貨危機は1997年の出来事であり、時期や下落の規模が異なります。
問12	答え 1 1989年にベルリンの壁が崩壊し、これを象徴として冷戦は終結に向かった。	第二次世界大戦後、世界はアメリカとソ連をそれぞれリーダーとする二つの陣営に分かれて対立していましたが、1980年代末になると東欧諸国で民主化運動が高まりました。1989年のベルリンの壁崩壊は、分断の象徴が失われたことを意味し、同年に行われたマルタ会談での冷戦終結宣言へとつながる決定的な出来事となりました。ベトナム戦争は1960年代から70年代にかけての出来事であり、冷戦の始まりは1940年代後半のことです。
問13	答え 3 1950年代に人口増加によって140万人を超えたが、21世紀に入ると2000年から2010年にかけて5万人以上の人口減少が見られた。	岩手県の人口は、戦後の1950年代半ばから1960年頃にかけてピークを迎え、140万人を超える規模に達しました。しかし、21世紀に入ると減少が顕著になり、2000年には約140万人であった人口が、2010年には約133万人へと、10年間で5万人以上の減少を記録しています。明治時代（1880年頃）から1940年にかけて人口は増加していますが、2倍になるほどの急激な変化ではなく、また全期間を通じて人口が80万人を下回っていた事実は確認できません。